

木地屋の墓



川之江町鉄砲町橘丘(鉄砲町)

市民体育館の裏をあがったところの墓地の中に3基の墓が建っている。説明板によると、木地屋とは近江国愛知郡小椋村が発祥の地で、免許により全国各地の山中に入り込み、木を伐り木地を作って移動しながら生活をしていた人たちのことである。この3基の木地屋の墓の寝殿造りの笠石に右側のものに2個、中央のものに1個の菊の紋がある。全国的にも珍しいものである。

右側の墓石には 「月空恵正信女霊位 元文四己未歳六月七日」

真ん中の墓石には 「輪月道機信士霊位 享保二丁酉歳三月廿日」

左側の墓石には 「寂照常叩信士霊 寛保二壬戌歳三月十七日

宮崎文左衛門行歳卅九才」

と書かれている。

市指定の史跡である。